

# 北海道で求められる 日本語支援・外国人支援とは

現在、北海道で暮らす外国人は急速に増えており、札幌に限らず様々な地域で、外国人支援、外国人との共生が求められています。本講演会では団体、企業、教会という様々な立場で日本語支援、外国人支援に携わっている方々にその取り組みや、現状、問題点についてお話しいただき、今北海道でどのような支援が求められているのかを考えていきたいと思ひます。

## 二通 信子 氏（一般社団法人北海道日本語センター 代表理事）

北海道各地で日本語を学ぶ外国人の学習支援、日本語教師や日本語学習支援者の研修、日本語教材の開発、やさしい日本語の普及に携わる。元北海学園大学、東京大学日本語教育センター教授。

## 大前 遥菜 氏（キャリアバンク株式会社 海外事業部係長）

外国人の就職支援や企業への外国人雇用支援を行うキャリアバンク(株) 海外事業部にて、国や自治体の地域日本語教室推進事業や多文化共生支援事業に携わる。本学日本語教員養成課程2010年卒業生。

## 西 千津 氏（カトリック札幌司教区職員 難民移住移動者委員会担当）

カトリック教会の専従職員として、技能実習生など日本に在住している外国人に関わる問題に取り組む。北海道新聞社発行『お隣は外国人 北海道で働く、暮らす』の著者の一人。

**日時** 2022年11月 5日（土）13：30～15：30

**場所** 藤女子大学 北16条キャンパス 755・756教室  
（オンライン配信あり）

参加ご希望の方は、右のQRコードからWEBサイトにアクセスしてお申し込みください。



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、オンライン開催へ変更する場合がございます。予めご了承ください。